

SAITAMA リバーサポーターズ プロジェクト

水環境課

未来への流れを、

埼玉の川から。

ときがわ町三波渓谷

持続可能な成長を果たすべく、日本有数の「川の国」として、川の力を活用した環境保全の取組を行っています。

「SAITAMAリバーサポーターズ」では、豊かな川を育む自発的な活動が、県民・川の国応援団・企業の連携のもとで持続して行われるように、SNSを通じた川の魅力の発信や、企業・川の国応援団のマッチングなど、様々な支援を実施しています。

約300社・約750団体にサポーターとして登録いただいております。川との共生や川の魅力創出に向けた活動を活性化し、SDGsの実現を目指します。



2022.11.12 リバークリーン&ULTRA A47



2021.10.3 SDGsアクションフェスタ

詳細は
こちらから



数字で見る 埼玉県庁



詳細は
こちらから

一般会計予算規模

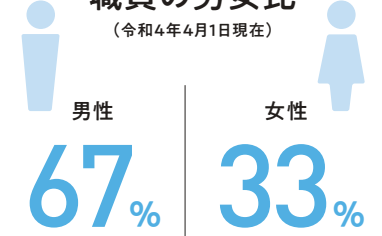
(令和5年度当初予算)

約**2.2**兆円

埼玉県の一般会計予算規模は上昇傾向にあり、令和3年度に初めて2兆円を超えました。スケールの大きな事業に携わることができるのは、埼玉県庁職員の魅力の一つです。

職員の男女比

(令和4年4月1日現在)

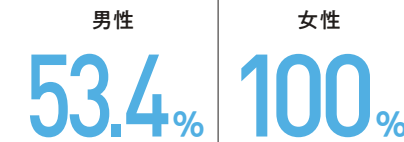


※小数点以下四捨五入

男性も女性も生き生きと働ける職場です。また、積極的に女性活躍の取組が進められ、管理職に占める女性の割合は13.2%と、過去最高を更新しています。

育児休業 取得率

(令和3年度実績(知事部局のみ))



男女問わず、子が3歳になるまでの間、育児休業を取得でき、男性の取得率も急上昇中です(令和元年度:19.3%)。そのほか、出産休暇、子育て休暇、育児短時間勤務などの制度もあります。

年次休暇 平均取得日数

(令和4年度実績(知事部局のみ))

12.7日

年次休暇は1年に20日(4月1日採用の場合は15日)で、1時間・30分単位での取得も可能です。このほか、夏季休暇5日、結婚休暇7日などの特別休暇や、介護休暇などの制度もあります。

月平均 所定外労働時間

(令和3年度実績(知事部局のみ))

14.0時間

毎週水曜日の「ノー残業デー」や、年末年始期間中等における年次休暇等取得促進期間の設定など、ワークライフバランス推進の取組を実施しており、プライベートを充実させるための時間をしっかり確保できます。

キーワードで見る県庁DX

■テレワーク

持ち帰り可能なパソコンが配布され、自宅やサテライトオフィスなど、どこにいても出勤時と同様に業務ができる環境が整備されています。育児やプライベートなどの事情に応じ、働き方を柔軟に選択できます。

■ペーパーレス

ペーパーレス支援ソフトなどの導入で、紙を使わずに仕事ができる環境が整っています。出張や会議の際もパソコンだけを持ち運ぶ、スマートな働き方が実現できます。

■チャットファースト

職員間の連絡は原則チャットで行うことを推奨しており、簡単かつスピーディに連絡を取ることができます。また、テレワーク時のコミュニケーションもスムーズです。